

北空知圏学校給食センター機械警備業務仕様書

(警備対象)

第1条 本業務の警備対象物は次のとおりとする。

- 1 所在地：深川市開西町1丁目6番4号
- 2 対象物：北空知圏学校給食センター

(設備設置等による機械警備業務の範囲)

第2条 受託者は、別紙添付図面の警備対象物全体の機械警備業務を全うできる機械警備上必要と認められる一切の諸設備について設置しなければならない。なお、それに要する経費は受託者の負担とする。設置する諸設備については、別紙添付図面の設備を標準設備とし、設置する諸設備はその同等品及び数量以上とする。

- 2 機械警備に必要な電話回線及び電話料金等については受託者が用意し、負担するものとする。

(警備計画書)

第3条 受託者は本業務契約締結後ただちに北空知圏学校給食センターの機械警備に関する警備計画書を委託者に提出し、委託者の同意を得なければならない。

- 2 警備計画書には警備対象物の機械警備業務に要する機器の種類、名称、数、設置箇所について明記された図面を添付しなければならない。

(警備方法)

第4条 本業務の実施方法については機械警備業務を受託する受託者のシステムによるものとする。

(機械警備業務の任務)

第5条 本業務実施により受託者が負う任務は次のとおりとする。

- 1 火災、盗難及び損壊行為の拡大防止。
- 2 事故確知時における関係者への通報連絡。
- 3 警備実施事項の報告。

(機械警備による警報)

第6条 本業務により通報されるべき警報の種類は次のとおりとする。

- 1 侵入通報
- 2 火災通報
- 3 停電通報
- 4 故障通報

(警備基準時間)

第7条 本業務を実施する基準時間帯は次のとおりとする。

- ア 平日 17:00～翌8:00
- イ 休日 8:00～翌8:00

(警備実施時間)

第8条 前条警備基準時間において、警備対象が無人の状態となり、委託者からの警報装置警戒開始の信号を受けたときに警備を開始し、委託者からの警報装置警戒解除の信号を受けたときに警備を終了する。

(警備仕様)

第9条 警備仕様は次のとおりとする。

1 警報装置の仕様

- (1) 警備対象で発生した異常事態を受託者の警備センターへ自動的に通報する。
- (2) 本件警備に必要な適合機器の配置及び種類、数量は受託者から提出される警備計画書による。

2 警備センター（監視システム運営部署）

警報受信装置を常時監視するとともに、機動隊との連絡を保持する。

3 機動隊(現地配備の警備員)

警備センターとの連絡を保持し、警備対象物に異常が発生した場合に備えて常に迅速に対処できる体制を整えておくこと。

(警備開始の取り扱い)

第10条 警備開始時における取り扱いは次のとおりとする。

1 委託者における取り扱い

- (1) 委託者の最終退館者は、防火、防犯、その他の事故防止上必要な処置をなし、警報装置の確認ランプにより各警報機器の正常な状態を確認する。
- (2) 委託者の最終退館者は、(1)の次に事務室内の操作器を操作して警備開始状態を確認したのち、所定時間内に事務室出口を施錠する。
- (3) 屋外に設置されている操作器を操作する場合は、全ての退館口を施錠したのち、屋外の操作器を操作し、警備開始状態を確認する。

2 受託者における取り扱い

警備センターは委託者の最終退館者の警報装置の操作により、自動的に標示されるON（警戒）の信号を確認し、警備を開始する。

(警備終了の取り扱い)

第11条 警備終了時における取り扱い

1 委託者における取り扱い

- (1) 委託者の最初の入館者は、入館したのち所定時間内に事務室内の操作器を操作して警備解除状態を確認する。
- (2) 屋外の操作器を操作して警備を開始した場合については、入館前に屋外の操作器を操作して警備を解除し、解除状態を確認したのちに入館する。

2 受託者における取り扱い

警備センターは委託者の最初の入館者の警報装置の操作により、自動的に標示されるOFF（警戒解除）の信号を確認し、警備を終了する。

(臨時入館)

第12条 警備実施時間中において、委託者がやむを得ない理由により臨時入館する場合

は次の要領により行う。

- 1 委託者の臨時入館者は、操作器を操作し、警戒解除を確認して入館したのち、直ちに警備センターに連絡する。
- 2 委託者の臨時入館中の警備は、委託者において実施する。
- 3 退館する時は、警備センターに連絡した上で、操作器を操作して警備開始状態を確認したのち、退館する。

(異常発生時の対応)

第13条 異常事態発生時における受託者の処理については次のとおりとする。

- 1 警報受信装置により、委託者の警備対象に異常事態が発生したことを確知したときは、受託者は機動隊を速やかに急行させ、機動隊は異常事態を確認するとともに事態の拡大防止にあたる。
- 2 警備対象に到着した機動隊は異常事態を確認後、警備センターへ状況を連絡し、必要に応じて関係先へ通報する。
- 3 あらかじめ定められた委託者の責任者又は緊急連絡者へ通報する。

(事故報告)

第14条 事故発生の際は、速やかに電話もしくは口頭で報告するとともに後刻書面をもって報告する。

(鍵の預託)

第15条 警備実施に必要な鍵は、委託者・受託者相互に預託し、預託された鍵は、それぞれが厳重に取り扱い保管する。

(警報装置等の保守点検)

第16条 委託者の警備対象物に設置された警報装置等の機能については、受託者は適宜保守点検を行い、その経費は受託者の負担とする。保守点検に伴い機器等の交換等を要する場合についても同様とする。

(緊急連絡者の指定)

第17条 緊急連絡者の指定については次のとおりとする。

- 1 受託者は契約後直ちに委託者に対して緊急連絡者の名簿の提出を求める。その場合、委託者は緊急連絡者を指定し、その名簿を受託者に交付する。
- 2 上記緊急連絡者に変更がある場合は、委託者は遅滞なくその都度変更した名簿を受託者へ交付する。

(損害賠償の限度額)

第18条 受託者は、業務遂行上において、受託者の帰すべき事由により、委託者又は委託者の使用人、従業員、第三者に対し損害を与えた場合は次の金額を限度として損害の責に任ずる。

- (1) 身体上の損害については、1事故につき10億円。
 - (2) 財物上の損害については、1事故につき10億円。
- 但し、上記(1)、(2)合わせて合計1事故につき10億円を限度とする。

(警備業務実施期間)

第19条 本契約の警備業務実施期間は次のとおりとする。

令和7年3月1日から令和12年2月28日までとする。

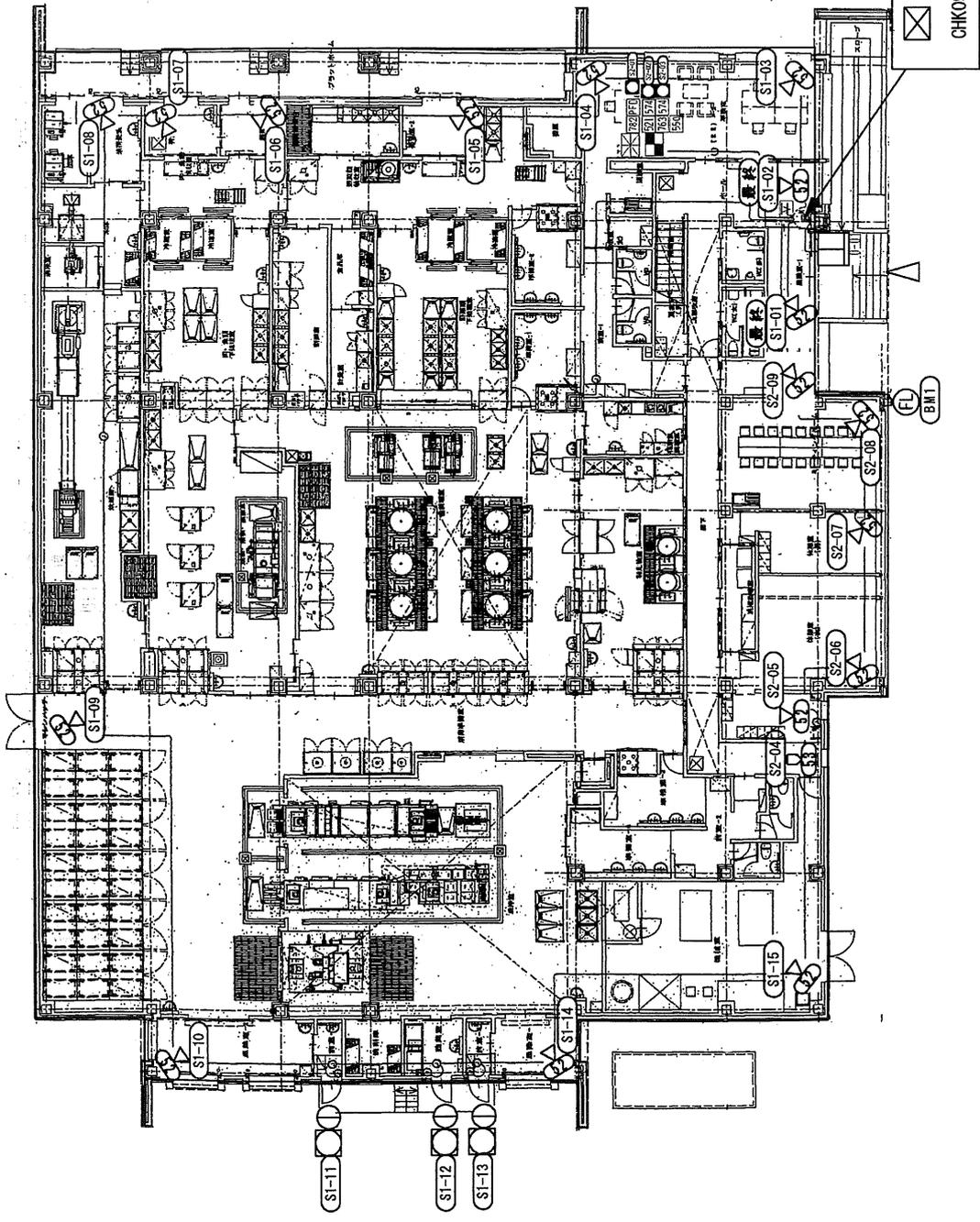
(委託料の見積金額)

第20条 本契約の見積金額については、令和7年3月から令和12年2月（5年間）の長期継続契約として算出するものとし、見積金額は、月額を記入すること。

なお、契約の日から前条業務実施期間の初日の前日までの機器設置等の業務準備行為等に関する一切の経費、並びに契約期間満了に伴い、受託業者が変更した場合の機器等の撤去（委託者の物件に損害を与えた場合の原状回復を含む）及びその経費についても含めて積算すること。

(その他)

第21条 警備実施上、本仕様書に定めのない事項について必要あるときに限り、委託者・受託者協議し本仕様書に付加文書を添付する。



1F 平面图

图名	1F 平面图	图号	NM041739	日期	2014/10/05
设计		审核		制图	
校对		修改		日期	

本图仅供内部使用
 不得外传

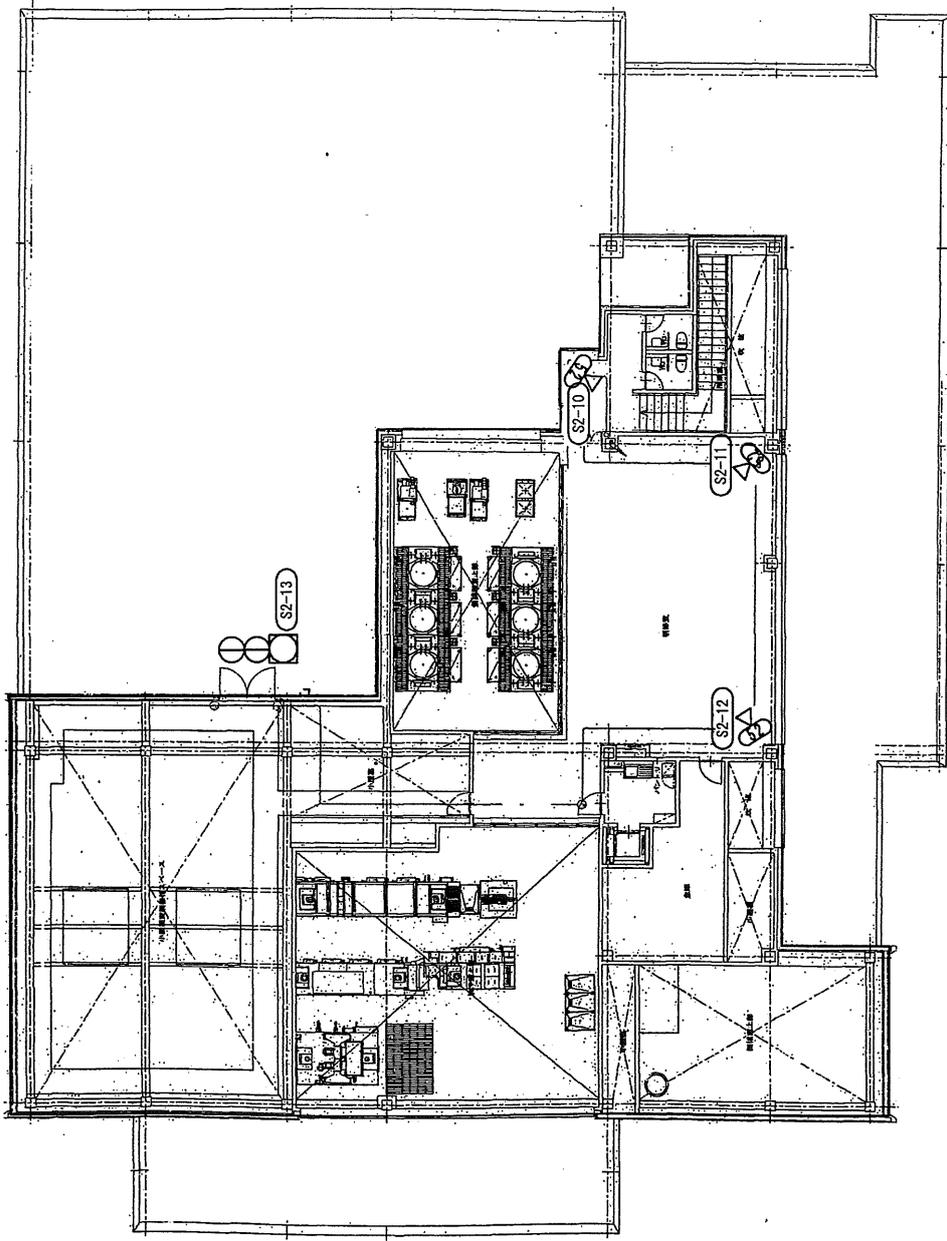


比例

備考

2009.06

EP-18



備考

2009.06



株式会社 建築設計事務所 〒150-0001 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-2-1	
代表取締役 代表取締役 代表取締役	代表取締役 代表取締役 代表取締役

図名 2F 平面図

図番 NMD-1739
 作成日 2014/10/05
 図数 2
 2

1/1

設 備 情 報 一 覧 表

対応タイプ: 通報	
機器の種類・監視項目	モニタリングコード
温度監視システム異常	MT-R5260
冷凍・冷蔵庫温度異常	MT-R5310
冷凍・冷蔵ケース温度異常	MT-R5330
温室異常	MT-R5350
恒温・定温槽(庫)温度異常	MT-R5370
停電異常1(一般)	MT-R5210
停電異常2(養殖場等)	MT-R5220
停電異常3(生産設備関係)	MT-R5230
満減水異常	MT-R5410
漏電異常	MT-R7670
エレベーター閉じ込め異常	MT-R5430
冷凍機異常	MT-R0230
	機器コード
温度異常	SP-T0350 SP-T0360 TH-C0010 TH-M0010 TH-M0040 TH-M0050 TH-M0060 TH-M0100

対応タイプ: 通報	
機器の種類・監視項目	モニタリングコード
スプリンクラー異常	MT-R0240
ボイラー異常	MT-R5250
総合警報盤異常	MT-R5200
設備異常	MT-R0260
無人駐車場設備異常	MT-R5600
センサーライト異常結線	MT-R0610
スーパーCCTV異常結線	MT-R1300
モードロックDVR異常結線	MT-R1310
CD/ATM機器異常	MT-R0010
CD/ATM万札ニアエンド異常	MT-R0020
CD/ATM千札ニアエンド異常	MT-R0030
CD/ATMジャーナルニアエンド異常	MT-R0040
CD/ATM設備監視異常	MT-R0050
温度監視システム異常	MT-R5270
	機器コード
水位異常	SP-A1070 SP-A1080
HVRシステム結線	MT-R1320
売却機器異常結線	MT-R5610
NVRシステム結線	MT-R1820

対応タイプ: 対処・通報	
機器の種類・監視項目	モニタリングコード
受変電設備異常	MT-R4010
自家発電設備異常	MT-R4020
直流電流設備異常	MT-R4030
停電異常	MT-R4040
エレベーター閉じ込め異常	MT-R4430
設備作動異常	MT-R1200
設備異常	MT-R1180
ガス系消火設備異常	MT-R1230
冷凍冷蔵庫閉じ込め異常	MT-R5390

対応タイプ: 対処・通報	
機器の種類・監視項目	モニタリングコード
受変電設備異常	MT-R3010
自家発電設備異常	MT-R3020
直流電流設備異常	MT-R3030
停電異常	MT-R3040
ガス圧異常	MT-R7610
ガスリーク1異常	MT-R7630
温度監視システム異常	MT-R1260
温度監視システム異常	MT-R1270
エレベーター内非常通報画像監視異常	MT-R1730
売却機器異常結線	MT-R1610

対応タイプ: 対処・応急処置	
機器の種類・監視項目	モニタリングコード
揚水ポンプ過電流異常	MT-R4290
排水ポンプ過電流異常	MT-R4310
汚水ポンプ過電流異常	MT-R4330
湧水ポンプ過電流異常	MT-R4350
給水加圧装置過電流異常	MT-R4360
受水槽満水・減水異常	MT-R4270
高架水槽満水・減水異常	MT-R4280
排水槽満水異常	MT-R4300
汚水槽満水異常	MT-R4320
湧水槽満水異常	MT-R4340
浄化槽異常	MT-R4370
給湯設備満水異常	MT-R4380
消防用設備異常	MT-R4450
エレベーター故障異常	MT-R4390
設備異常	MT-R4420
ターボ冷凍機異常	MT-R4050
往復動式冷凍機異常	MT-R4060
吸収式冷凍機異常	MT-R4070
冷凍機異常	MT-R4080
温水ボイラー異常	MT-R4090
蒸気ボイラー異常	MT-R4100
ボイラー異常	MT-R4110
パッケージユニット異常	MT-R4120
ハンドリングユニット過電流異常	MT-R4130
過電流異常	MT-R4140
給水ポンプ過電流異常	MT-R4150
オイルサービスタンク過電流異常	MT-R4160
オイルギヤーポンプ過電流異常	MT-R4220
膨張タック満水異常(温水ボイラー)	MT-R4170
薬液注入ポンプ過電流異常	MT-R4180
冷却塔(ファン)過電流異常	MT-R4190
冷水ポンプ過電流異常	MT-R4210
タンク・水槽類の異常	MT-R4230
送風機過電流異常	MT-R4240
排風機過電流異常	MT-R4250
空調設備過電流異常	MT-R4260
冷却水ポンプ異常	MT-R4200

対応タイプ: 対処・応急処置・保守点検有り	
機器の種類・監視項目	モニタリングコード
揚水ポンプ過電流異常	MT-R3290
排水ポンプ過電流異常	MT-R3310
汚水ポンプ過電流異常	MT-R3330
湧水ポンプ過電流異常	MT-R3350
給水加圧装置過電流異常	MT-R3360
受水槽満水・減水異常	MT-R3270
高架水槽満水・減水異常	MT-R3280
排水槽満水異常	MT-R3300
汚水槽満水異常	MT-R3320
湧水槽満水異常	MT-R3340
浄化槽異常	MT-R3370
給湯設備満水異常	MT-R3380
消防用設備異常	MT-R3450
エレベーター故障異常	MT-R3390
設備異常	MT-R3420
ターボ冷凍機異常	MT-R3050
往復動式冷凍機異常	MT-R3060
吸収式冷凍機異常	MT-R3070
冷凍機異常	MT-R3080
温水ボイラー異常	MT-R3090
蒸気ボイラー異常	MT-R3100
ボイラー異常	MT-R3110
パッケージユニット異常	MT-R3120
ハンドリングユニット過電流異常	MT-R3130
過電流異常	MT-R3140
給水ポンプ過電流異常	MT-R3150
オイルサービスタンク過電流異常	MT-R3160
オイルギヤーポンプ過電流異常	MT-R3220
膨張タック満水異常(温水ボイラー)	MT-R3170
薬液注入ポンプ過電流異常	MT-R3180
冷却塔(ファン)過電流異常	MT-R3190
冷水ポンプ過電流異常	MT-R3210
タンク・水槽類の異常	MT-R3230
送風機過電流異常	MT-R3240
排風機過電流異常	MT-R3250
空調設備過電流異常	MT-R3260
冷却水ポンプ異常	MT-R3200
エレベーター閉じ込め異常	MT-R3430